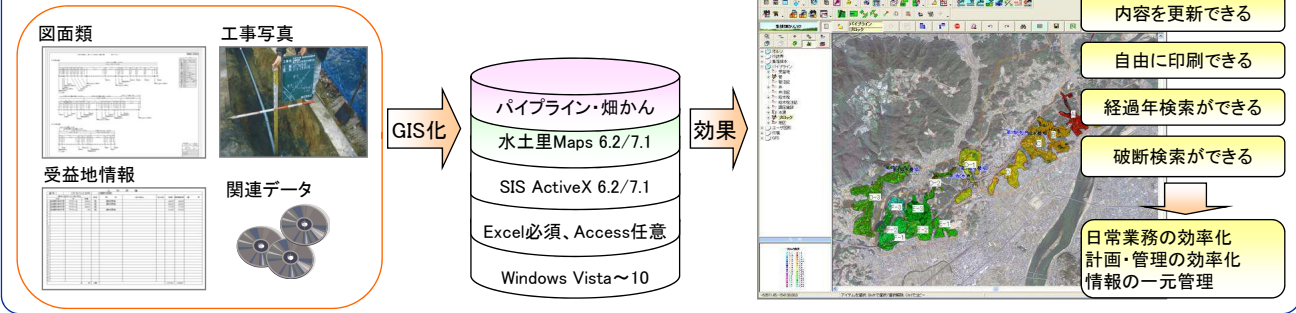


## コンセプト

パイプライン・畑かん管路台帳オプションは、畑かん施設や工事資料の管理、受益地情報の管理、破断影響範囲の迅速な検索をコンセプトとしています。



## 畑かん施設の管理

パイプライン・畑かん施設の作図支援、工事写真や管割図の管理、管・弁・給水栓の接続チェックが行えます。

例えば工事の計画や工事の進捗状況を作図し、実際にどれだけの受益地が網羅できているのか、ブロック単位での受益面積集計などの解析にも利用できます。

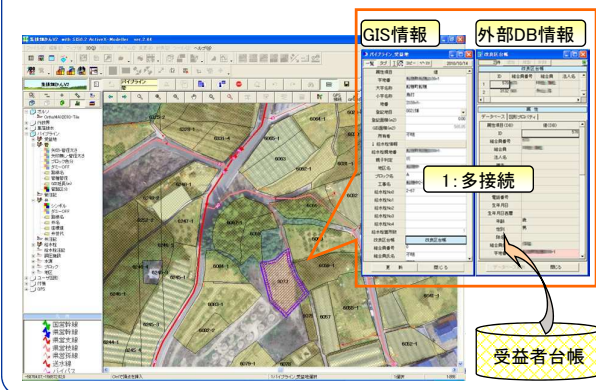
工事完了年月日も管理すれば、経過年検索で更新が必要な施設をリストアップすることも可能です。

GISだけで管理する訳ではなく、紙図面も必要になる場合もあるため、印刷用ラベルを自動生成することも可能です。



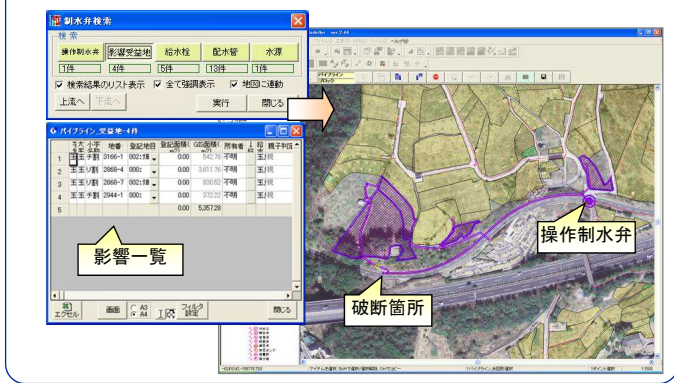
## 受益地の管理

受益地を受益者台帳などの外部DBと接続することにより、受益者台帳の更新をGIS側に反映することが可能です。この接続は1:多が可能なので、1つの受益地に複数の受益者がいる場合も表示できます。



## 破断影響範囲の検索

管破断時の影響範囲を検索し、検索結果を地図とExcelで表現します。これにより影響受益地の受益者への連絡が迅速に行えます。直近の制水弁が故障している場合のために、上流に遡る検索も可能です。



## 導入支援とアフターサービス

デモ、操作方法など、お気軽にお問い合わせください。

水土里Maps7.1の操作サポート(電話・メール)、不具合修正は基本価格に含まれます。(6.2は開発終了のため操作サポートのみ) 水土里Maps7.1の機能追加やGISエンジンのバージョンアップ、それに伴う水土里Mapsのバージョンアップには別途費用が必要です。

定期的なデータ更新、操作補助、設定補助については、別途保守契約が必要です。

入力業務もやっています

## 推奨環境(スタンドアロン)

- CPU Intel Core2 Duo以上 (Corei3/i5/i7推奨)
- RAM (メモリ) 2GB以上 (4GB以上推奨)
- OS Microsoft Windows Vista/7/8.1/10 (64bit推奨)
- Office Microsoft Office 2007/2010/2013/2016 (64bit可)
- GISエンジン Informatix SIS ActiveX 7.1 SR3 (64bit可)

※扱うデータ量により、必要なHD容量は異なります。

※Windows 8~10 及び Excel 2013~2016で使用する場合は水土里Maps7.1 (.NET版) 及び SIS 7.1 へのバージョンアップが必要です。

※水土里Maps7.1を64bit稼働させるためにはOS・Office・SISも64bitでインストールする必要があります。

